

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 6 月 18 日 (2009.6.18)

【公開番号】特開 2007-295275 (P2007-295275A)

【公開日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報 2007-043

【出願番号】特願 2006-120831 (P2006-120831)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 F 3/12 L

H 0 4 N 1/40 D

G 0 6 T 1/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 4 月 24 日 (2009.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力した印刷対象データを解析することで、前記入力した印刷対象データのうちの一部の色からなるパッチ・データを作成するパッチ作成手段と、

前記パッチ作成手段で作成されたパッチ・データを第 1 のプリンタと第 2 のプリンタにより印刷したパッチ画像を測色した色情報を入力する入力手段と、

前記入力手段で入力した、第 1 のプリンタと第 2 のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色情報に基づいて、前記第 1 のプリンタと第 2 のプリンタ間のマッチング精度を判定する判定手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記パッチ作成手段で作成したパッチ・データと、前記入力手段で入力した色情報を関連付けたファイルとして格納する手段をさらに備え、

前記判定する手段は、前記入力手段からの入力した色情報と、前記ファイルに格納された前記色情報とを比較して、マッチング精度を判定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記パッチ・データを作成する手段は、前記印刷対象データを解析して、含まれる色情報を抽出し、当該色情報の統計データを作成し、統計データに基づいて、生成するパッチの色を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記パッチ・データを作成する手段は、前記印刷対象データをディスプレイに表示して、表示された前記印刷対象データの画像の指定されたポイントの色に基づいて、生成するパッチの色を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

## 【請求項 5】

前記パッチ・データを作成する手段は、少なくとも色空間を色相と彩度方向へスライスした平面の画像エリア上のポイントを指定することによって、生成するパッチの色を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

## 【請求項 6】

印刷対象データを入力してプリンタに印刷を行わせるためのプログラムであって、  
入力した印刷対象データを解析することで、前記入力した印刷対象データのうちの  
色からなるパッチ・データを作成すること、

作成されたパッチ・データを第 1 のプリンタと第 2 のプリンタにより印刷したパッチ画  
像から測色した色情報を入力すること、

入力した、第 1 のプリンタと第 2 のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色  
情報に基づいて、前記第 1 のプリンタと第 2 のプリンタ間のマッチング精度を判定するこ  
と

をコンピュータに実行させるためのプログラム。

## 【請求項 7】

前記作成したパッチ・データと、前記入力した色情報を関連付けたファイルとして作成  
させることをさらに前記コンピュータに実行させ、

前記判定することは、入力した色情報と、前記ファイルに格納された前記色情報とを比  
較して、マッチング精度を判定することを特徴とする請求項 6 に記載のプログラム。

## 【請求項 8】

前記パッチ・データを作成することは、前記印刷対象データを解析して、含まれる色情  
報を抽出し、当該色情報の統計データを作成し、統計データに基づいて、生成するパッチ  
の色を決定することを特徴とする請求項 6 に記載のプログラム。

## 【請求項 9】

前記パッチ・データを作成することは、前記印刷対象データをディスプレイに表示して  
、表示された前記印刷対象データの画像の指定されたポイントの色に基づいて、生成する  
パッチの色を決定することを特徴とする請求項 6 に記載のプログラム。

## 【請求項 10】

前記パッチ・データを作成することは、少なくとも色空間を色相と彩度方向へスライス  
した平面の画像エリア上のポイントを指定することによって、生成するパッチの色を決定  
することを特徴とする請求項 6 に記載のプログラム。

## 【請求項 11】

印刷対象データを入力してプリンタに印刷を行わせるための、コンピュータにより実行  
される方法であって、

入力した印刷対象データを解析することで、前記入力した印刷対象データのうちの  
色からなるパッチ・データを作成すること、

作成されたパッチ・データを第 1 のプリンタと第 2 のプリンタにより印刷したパッチ画  
像から測色した色情報を入力すること、

入力した、第 1 のプリンタと第 2 のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色  
情報に基づいて、前記第 1 のプリンタと第 2 のプリンタ間のマッチング精度を判定するこ  
と

を備えることを特徴とする方法。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】プリンタ間のマッチング精度を確認するための情報処理装置、方法及びプ  
ログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、複数のプリンタ間におけるカラー・マッチング精度を確認するための情報処理装置、プログラムおよび方法に関する。より詳細には、特定の印刷対象データに特化したカラー・マッチング精度を確認するための情報処理装置、方法およびプログラムに関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記課題を解決するために、本発明は、印刷対象データを入力してプリンタに印刷を行わせることのできる情報処理装置であって、入力した印刷対象データを解析することで、前記入力した印刷対象データのうち一部の色からなるパッチ・データを作成するパッチ作成手段と、前記パッチ作成手段で作成されたパッチ・データを第1のプリンタと第2のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色情報を入力する手段と、前記入力手段で入力した、第1のプリンタと第2のプリンタから測色した色情報に基づいて、前記第1のプリンタと第2のプリンタ間のマッチング精度を判定する判定手段とを備えることを特徴とするものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明は、印刷対象データを入力してプリンタに印刷を行わせるためのプログラムであって、入力した印刷対象データを解析することで、前記入力した印刷対象データのうち一部の色からなるパッチ・データを作成すること、作成されたパッチ・データを第1のプリンタと第2のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色情報を入力すること、入力した、第1のプリンタと第2のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色情報に基づいて、前記第1のプリンタと第2のプリンタ間のマッチング精度を判定することを実行させることを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、本発明は、印刷対象データを入力してプリンタに印刷を行わせるための、コンピュータにより実行される方法であって、入力した印刷対象データを解析することで、前記入力した印刷対象データのうち一部の色からなるパッチ・データを作成すること、作成されたパッチ・データを第1のプリンタと第2のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色情報を入力すること、入力した、第1のプリンタと第2のプリンタにより印刷したパッチ画像から測色した色情報に基づいて、前記第1のプリンタと第2のプリンタ間のマッチング精度を判定することを備えることを特徴とする。